

YA って何？

YA(ワイエー)とは Young Adult(ヤングアダルト)の略称です。主に、中学生・高校生を中心とした10代の「子どもでも大人でもない世代」を指した〈若い大人〉という意味の言葉です。

この時期は、学校生活や進路など、悩みも多いかもしれません。だからこそ、読書が一番必要な時期とも言えます。だけど、児童書だと物足りないし、分厚い一般書だと読む気にならない…。そんな世代に向けて、和光市図書館にはいろいろなジャンルの本を集めた「YA図書」〈YAコーナー〉があります！小説や職業、進学、料理、スポーツ、電撃文庫などの人気ライトノベルも！！

ぜひ、自分だけの一冊を探しに、図書館に来てみてください。マンガの所蔵一覧も、新しく設置しましたので、ご利用ください。



『YA通信』は、中高生向けの情報を発信していく図書館情報紙です。3月(春)・6月(夏)・9月(秋)・12月(冬)の、年4回発行します。和光市図書館 YA 通信を、どうぞよろしくお願いいたします！



©和光市

YA 事業 図書館クラブのご案内

「本の福袋づくり」参加者募集 【分館】

”友だちにおすすめしたい本”をテーマに、和光市図書館下新倉分館所蔵の本から数冊選び、英字新聞を使ってエコバッグを作ります。また、図書館利用者にその福袋を手にとってもらえるよう、選んだ本の理由を記載したタグを作ります。なお、希望者にはボランティア証明書を発行します。



- 日 時 12月17日(土) 10:00~12:00
- 会 場 和光市図書館下新倉分館
- 対 象 市内在住の中学生及び高校生
- 定 員 13名(応募者多数の場合は抽選)
- 持ち物 筆記用具、上履き、靴を入れる袋
- 申 込 12月1日(木)~11日(日)までに氏名、学校名、学年、電話番号、ボランティア証明書発行の有無を入力し、メール(h0301@city.wako.lg.jp)で受付。



市民図書館講座(YA 対象) 「週刊少年ジャンプ編集者が語る！ジャンプ編集部の仕事」 実施報告



市民図書館講座(YA 対象)「週刊少年ジャンプ編集者が語る！ジャンプ編集部の仕事」を実施しました。講師に週刊少年ジャンプ編集部の片山達彦氏をお招きし、編集部の仕事や、中高生のうちに将来のためにできることについて、わかりやすくお話いただきました。参加者からは「将来の夢がジャンプ編集部に入ることだったので、話を聞くことができ嬉しかった。」「とても楽しかったです。将来の選択肢が増えました。」などの感想をいただきました。関連書籍は本館 YA コーナーに展示していますので、ぜひ借りて読んでください。(新着漫画はカウンター置きです。貸出中の場合は予約が必要です。)



片山様、貴重なお話を
ありがとうございました！

©和光市

図書館の新作漫画

今年度は中高生が多く来館する8月に「漫画購入アンケート」を実施いたしました。たくさんのご意見、誠にありがとうございました。今回は、数年前からアンケートで継続的に購入希望が出ていて、なおかつ今の10代にも大人気の作品を中心に選ばせていただきました。カウンターにありますので、ぜひ、お越しください！！



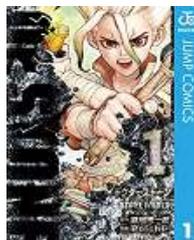
©和光市



末次 由紀 // 著
ちはやふる
講談社(全 50 巻)※



吾峠 呼世晴 // 著
鬼滅の刃
集英社(全 23 巻)



稲垣 理一郎 // 原作
Boichi // 作画
Dr.STONE
集英社(全 26 巻)



トーベ ヤンソン // 著
ムーミン・コミックス
筑摩書房(全 14 巻)

※『ちはやふる』全 50 巻は 2023 年 1 月以降に購入の予定です。今しばらくお待ちください。
令和5年度も「漫画購入希望アンケート」を実施する予定です。ぜひご協力ください！



冬休みにおすすめの本

おすすめ本を紹介します。ぜひ、読んでみてくださいね。



『僕たちはいつ宇宙に行けるのか』

山崎 直子 // 著 竹内 薫 // 著 青春出版社(2022年)

分類:Y538.9 資料コード:11237946(本館)

民間人の宇宙旅行時代が、ついに到来しました！宇宙旅行も夢ではなくなった今、どうやったら宇宙へいけるの？宇宙開発ってどんなことするの？火星に移住って、どうやって？日本はどんな役割を担っているの？などなど素朴な疑問がいっぱい。これらの疑問に、元宇宙飛行士の山崎直子さんとサイエンス作家の竹内薫さんが、写真とイラスト入りでやさしく解説してくれています。

巻末には宇宙がテーマの映画紹介もあります。読了後の映画鑑賞は以前見たことある映画でも、きっと新しい発見があるでしょう。



『風のことば空のことば』-語りかける辞典-

長田 弘 // 詩 いせ ひでこ // 絵 講談社(2020年)

分類:Y911 資料コード:11244203(本館) 52009709(分館)

「朝」「歌」「秘密」「のんびり」・・・日常のなにげないことばから広がっていく豊かなイメージの詩を集めた本です。

わかりやすく身近なことばで書かれていて、読むほどにじわりと心に沁みてきます。

しみじみ考えたり、くすっと笑ったり、ふっと自分を振り返ってみたり。たまには、ゆったり「ことば」と向き合ってみませんか。



令和4年度 埼玉県推奨図書を紹介

推奨図書とは・・・埼玉県で読書週間や彩の国教育週間に向けて、青少年の皆さんに読んでいただきたい図書を県民や出版社が推薦し、埼玉県青少年健全育成審議会での審議を経て選ばれた図書です。図書館本館と下新倉分館の両方で所蔵していますので、ぜひ読んでみてください。

《中学生向け》 書名・著者名・出版社・請求記号(本の背の数字)の順に記載しています。詳しくはカウンターまで。

『そらのことばが降ってくる』

高柳 克弘 // 作
ポプラ社 Y913

保健室登校をしている中学生のソラは、同級生のハセオに俳句作りに誘われる。最初はハセオに反発していたソラだったが…。



『あしたの幸福』

いとう みく // 作
理論社 Y913

事故で父親を喪った中学生の雨音は、親戚に引き取られるより、幼い頃に家を出て行った母親と暮らすことを選択する。



『青いつばさ』

シェフ・アールツ // 作 長山 さき // 訳
徳間書店 949ア

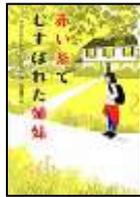
ヤードランとジョシユは仲の良い兄弟。少し人とは違う兄を、いつもジョシユは守ってきた。ジョシユがヤードランに大ケガを負わされたことが原因で、2人は引き離されることに…。



『赤い糸でむすばれた姉妹』

C.A.ピーコック // 作 日当 陽子 // 訳
フレーベル館 933ピ

中国の施設で姉妹のように暮らしていたウエンとシューリンだったが、ウエンだけがアメリカに養子に行くことに。シューリンと離れたくないと考えたウエンは…。



『「ハーフ」ってなんだろう?』

下地ローレンス吉孝 // 著
平凡社 Y361

「ハーフ」というだけで人々に固定観念や思い込みが生まれるのは何故か。1人1人の体験から、差別や偏見について考える。



貸出中の場合、
予約できます!



©和光市

《高校生向け》 書名・著者名・出版社・請求記号(本の背の数字)の順に記載しています。詳しくはカウンターまで。

『ペイント』

イ・ヒヨン // 著 小山内 園子 // 訳
イースト・プレス Y929.13イ

近未来。施設に住む子ども達は親を選べるようになっていた。養子縁組が成功すればいいが、そうでなければIDに施設出身者と明記されてしまう。縁組の期限まで時間がないジェヌは…。



『空にピース』

藤岡洋子 // 著
幻冬舎 913.6

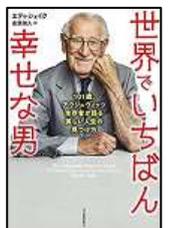
小学校教師のひかりは、新しい赴任先の小学校で、問題をかかえた子ども達があまりにも多いことに愕然とする。子ども達に向き合い、何とかしようとするひかりだったが…。



『世界でいちばん幸せな男』

エディ・ジェイク // 著 金原 瑞人 // 訳
河出書房新社 289.3ジ

アウシュビッツを生き延びたエディは、生きる希望と人間としてのモラルを失わずに生きてきた。エディが今、若者たちに語りたこととは。



『やさしい猫』

中島 京子 // 著
中央公論新社 913.6

シングルマザーのミュキは、スリランカ出身の男性クマさんと惹かれあう。クマさんと娘の3人で暮らすことを夢見るミュキだったが、思わぬ壁が立ちはだかる。



『エレジーは流れない』

三浦しおん // 著
双葉社 913.6

さびれた温泉街に暮らす高校2年生の怜は、将来のことも何も考えず、ただ漫然と過ごしていた。そんな中、博物館で盗難事件が起こる。



本棚の場所が
わからなかったら
カウンターまで!



©和光市